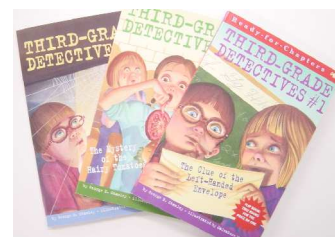


多読クラブ会員の皆様へ

書籍追加のお知らせ（2008年3月第2弾）

Third-Grade Detectives シリーズから最初の4冊。「ミステリーで始める…」にも紹介されていますが、Nancy Drew Notebook や A to Z よりもさらにやさしいミステリーシリーズです。シリーズ名のとおり、小学3年生あたりを対象に書かれているのでしょう。そのため内容もそれなりなところは否定できませんが、歩き回って犯人の手がかりを掴む探偵物ではなく、頭脳的に謎解きをする安楽椅子型探偵物になっているところが児童書ミステリーとしては異色です。1、2巻は合冊になっています。この合冊のしかたがおもしろい。



●The Clue of the Left Handed Envelope YL:2.2 総語数:6100

Noelle は小学校3年生になり、新しく担任になった先生 Mr. Merlin はもとスパイだったんですって！そして生徒達に暗号の解き方を教えてくれます。そして生徒達に「何かミステリーはないかな？」と尋ねました。早速 Amber Lee が差出人不明の手紙が届いたと発表します。テレビのスパイものが大好きな Noelle は、誰がその手紙を書いたか割り出そうとやっきになり…

●The Puzzle of the Pretty Pink Handkerchief YL:2.4 総語数:6500

Todd は突然耳が聞こえなくなったおかげで読唇術を身につけます。まだ慣れていなくて失敗も多いのですが。さて、昨年夏以来はじめて庭のツリーハウスに上ったところ、持ち主不明のピンクのハンカチが落ちていました。それには耳垢らしきものと、JPJ のイニシャルがついていました。3年生探偵団は、担任の Merlin 先生の友人 Dr. Smiley に手伝ってもらい、犯人探しをします。登場人物説明に頁をとられた第1巻よりもぐんとストーリーも充実しています。

●The Mystery of the Hairy Tomatoes YL:2.3 総語数:7300

●The Cobweb Confession YL:2.3 総語数:6600

Sarah, Plain and Tall Saga 邦訳「のっほのサラ」シリーズから最初の3冊。1冊目は日本語解説付の講談社版もあり。

●Sarah, Plain and Tall YL:3.5 総語数:8300

アメリカ西部開拓時代のお話。Caleb と Anna は父親と3人で大草原に暮らしています。ある日父親が新聞に花嫁募集の広告を出し、Sarah という女性から返事がきました。3人は Sarah と手紙のやりとりをし、ついに Sarah が大草原の家へやってきます。Caleb と Anna は Sarah にずっと家にいてほしいと願いますが、二人は Sarah が故郷の Maine と海を恋しがっていることを敏感に察知します。故郷を想う Sarah の孤独感、4人の心の触れ合いが淡々とした筆致で見事に描かれています。1986年ニューベリー賞受賞。



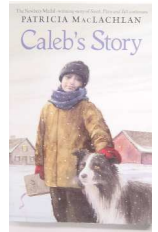
●Skylark (Sarah, Plain and Tall Saga #2) YL:3.5 総語数:8300

Maine から大草原にやって来た Sarah は Jacob と結婚式あげ、Anna, Caleb の姉弟は幸せいっぱいでした。ところが、今年の夏、大草原は早魃に見舞われます。見渡す限り茶色で乾き切った大地。Sarah は故郷の Maine を想わずにはいられません。そんな中、野火が起こり、一家の納屋が焼けてしまいます。ついに Jacob は安全のため、Sarah, Anna, Caleb を Sarah の実家へやり、自分は草原にひとり残ります。Maine の Sarah の家は海辺にあり、緑にあふれる美しい場所でした。こどもたちは海での遊びを楽しみますが、自分たちの家とパパを恋しく思います。もし、ずっと雨がふらなかつたら……。



●Caleb's Story (Sarah, Plain and Tall Saga #3) YL:3.5 総語数:14300

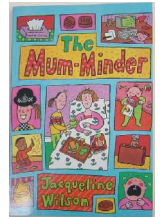
Sarah には娘 Cassie が生まれ、2 人に妹ができました。ある冬のこと、姉の Anna は病院で働くために大草原の家を出て町へ行きます。弟の Caleb は、Anna に頼まれ、いままで Anna が書き綴っていた日誌を代わって書くことになります。父親の Jacob が Anna を町まで送っていった後、ひどい吹雪になりました。Caleb は納屋に見知らぬ馬と老人を見つけます。老人は Jacob に会いにきたらしいのですが、多くを語りません。帰ってきた Jacob は老人を見て驚きます。Jacob の過去の心の傷が明らかになっていきます。



Jacqueline Wilson Series で4作

●The Mum-Minder YL:3.5 総語数：9100 Jacqueline Wilson 作

Sadie は9才。ママは自宅でベビーシッター (child minder) をしています。小学校が1週間の休暇に入りますが、ちょうどママがインフルエンザで高熱をだしてしまいます。Sadie は自分が、預かっている3人の幼児の面倒をみると言い張ります。しかし結局、3人の幼児の母親たちが、交代で職場に子供全員を引き連れて行くことに。子供たちが、各職場で巻き起こす騒動や、各母親の性格の違いなどが楽しいです。



●Mark Spark in the Dark (Young Puffin Read Alone) YL:3.5 総語数:4300

小学生の Mark の両親はどちらも遅くまで働いているので、Mark は放課後いつもおばあちゃんのところでお茶を頂きます。Mark のクラスで盲導犬を育てるための資金集めをするため、バザーが開かれることになりました。Mark のおばあちゃんは目が不自由なので、Mark は、盲導犬はおばあちゃんのものになるに違いないと思うのですが……。Mark とおばあちゃんの心の交流を描いたお話が計2話収録されています。



●Take a Good Look YL:3.5 総語数:10000

Mary は生まれたときから視力が弱く、目をよほど近づけなければ殆どものが見えません。しかし、Mary は、家族が自分を赤ちゃんあつかいして一人では何もさせてくれないことに飽き飽きしています。ある日 Mary は我慢できず、祖母が居眠りしているすきに、すぐ近くの店に一人でコーラとお菓子を買いに出かけます。ところが、その店に強盗が押し入ります。挿絵は少ないですが、小学生向けなので字が大きく読みやすいです。強盗のセリフにスラングが多いです。



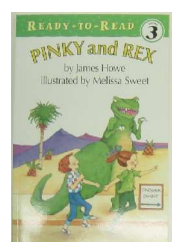
●Vicky Angel YL:5.0 総語数:36000

ビッキーは学校中の人気者。ジェイドはビッキーと幼稚園からの大親友ですが、ビッキーの影のような存在です。ある日ビッキーはジェイドの目の前で交通事故にあい、昏睡状態に陥り死んでしまいます。ところがジェイドのもとにビッキーが幽霊となって戻ってきます。最初は心強く思うジェイドですが、ほかの友達と親しくなるのを妨害、ジェイドはだんだん孤立していきます。ジェイドはビッキーの支配から逃れられるのか。



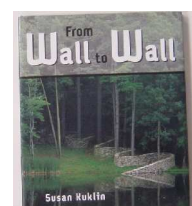
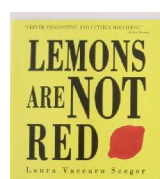
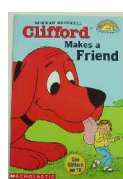
●Pinky & Rex YL:1.6 総語数：1,700

Pinky & Rex シリーズに1冊追加、これが9巻目となりますが、実はこれがシリーズの1冊目です。仲良しのPinky と Rex は博物館に行きます。ギフトショップでピンクの恐竜のおもちゃを見つけ、二人とも気に入るのですが、そのおもちゃは1個しかありません。さあ、どちらが取るのか？



先日、「リードアラウド」（子どもと一緒に絵本を読んでもみよう）の講習会に行って、お勧めだった絵本を数冊購入しました。読み聞かせに適している感じです。

- Lemons Are Not Red YL:0.2
- Clifford Makes a Friend YL:0.3
- From Wall to Wall YL:0.6
- Life Doesn't Frighten Me YL:1.1



***お知らせ**

4月から6月までが、2008年多読クラブ第2期となります。3月24日(月)までに4月以降の3か月分の学費をお納めくださいますようお願いいたします。3月一杯で利用停止、退会される方は、3月24日(月)までにお電話でご連絡のうえ、4月5日(土)までに貸し出し本の返却をお願いします。習志野台校は3月25日(火)より春期休業となり、次の営業日は4月5日(土)となります。4月5日は朝10時から夜9時の営業です。

習志野台校 営業日カレンダー 2008年4月~6月

2008年4月							2008年5月							2008年6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	29	30					

4月は5日(土)から営業します。○で囲んである木金は会話レッスン日で、午前11時から営業です。

習志野台校 多読クラブ書籍貸出営業時間

	正午	1:00pm	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	
月							貸出・返却受付 3:30-9:30pm				
火							貸出・返却受付 3:30-9:30pm				
水							貸出・返却受付 3:30-9:30pm				
木	多読会 11:00am-3:30pm (月3回会話レッスン日)						貸出・返却受付 3:30-9:30pm				
金	貸出・返却受付 11:00am- (月3回)						貸出・返却受付 3:30-9:30pm				
土	多読会 10:00am-5:00pm						貸出・返却受付 5:00-9:00pm				

前回のニュースでお知らせのとおり、実習校閉鎖にともない、多読用図書は4月以降すべて習志野台校に入ります。土曜の多読会は実験的に長時間営業となりますが、6月までの暫定措置です。ご利用実態に応じて7月より短縮になる予定です。